

- ・すすんで学ぶ子
- ・きまりを守る子
- ・心身をきたえる子
- ・まじめに働く子
- ・なかよく協力する子



令和元年12月23日号

## 2学期もお世話になりました



9月2日から始まった2学期も無事終了となります。特に今年度は、大型台風の到来で市内でも被害がでましたが、子どもたちには大きな事故もなく過ごせました。これも保護者や地域の皆様のご理解、ご協力のおかげです。ありがとうございました。「その学年の子に育つ2学期」といわれ、学習内容も重点単元が多く、行事もたくさんありました。子どもたちも、これらをとおして、それぞれ成長したと思われます。

冬休みは、年末年始を控え、家族、親族と交流する機会です。ぜひ、一緒に大掃除などの家事への協力や地域の行事、家族の懇談などをとおして、子どもたちが家庭・地域社会の一員としての存在感や責任感をもてる機会として下さい。1月7日に元気に登校するのを心待ちにしています。

## 縄跳びに挑戦しています

冬場の体力作りのために、全校で縄跳びをしています。個人では学年に応じて様々な跳び方に取り組みます。各学級では長縄を全員で跳んでいます。時間内に何回跳べるかを記録しています。3学期も継続しますので、記録をめざして挑戦してください。



10日(火)1年動物ふれあい教室

13日(金)6年薬物乱用防止教室

## 命について考える



命について考える学年行事を行いました。1年生は、獣医さんの指導の下、学校のうさぎとふれあい、心音を聞いたり、体温を感じたりしてどんな生き物にも同じ命があることを感じてもらう体験をしました。

6年生は学校薬剤師さんによる薬物乱用防止教室を行いました。小中学生の場合は飲酒喫煙から始まるのだそうです。「これくらい大丈夫」といった安易な気持ちから一生を台無しにしてしまうこととなります。自分や仲間の命を大切にすることに気づいたと思います。



## 終業式でのお話



なぜ冬休みはあるのだと思いますか？「寒いから」というだけなら、今よりも1月末～2月の方が寒いんです。だから、「寒いから」ではありません。学校では4月に新しい学年が始まりますが、世の中は1月に新しい年を迎えます。そこで、新しい年を迎える準備をしたり、新しい年を迎えて気持ちを切り替えたりするために学校をお休みにするのです。

突然ですが、ここに金属の棒があります。これをこすって音を出せるでしょうか。どこを持って音は出るとおもいますか？

実は押さえる場所によって音が出たり出なかったりします。押さえると音が出せる場所を「節(ふし)」といいます。お正月というのは、この節に当たります。こういうときに、しっかりと過ごしておかないと、良い仕事はできないのです。

この後で担任の先生から「のびゆく子ども」が渡されます。担任の先生が書いたものを全員分読みました。「〇〇ができるようになった」とか「□□を進んで取り組むようになった」など成長したことが書いてある人がたくさんいました。「運動会で活躍した」とか「困っている友だちを助けた」など毎日の生活の中で良いことをした人も大勢います。でも、「字が乱暴になってしまう」や「授業中のおしゃべりに注意して」とか「忘れ物が多い」など、「これを直せば良くなる」ということが書いてある人もいました。冬休みを使って良い部分をもっと伸ばせるようにしましょう。みなさんに2つお願いがあります。

### 1 今年良かったことを思いだして感謝する。

新しい年を迎えるのをきっかけにして、この一年をふり返ってみましょう。みなさんがたのしい毎日を送れたのは、自分の努力の成果もあるかもしれませんが。お家の人や友だちや先生、その他にもたくさんの人のおかげでもあると思います。そこで、お世話になった人に感謝したりしましょう。「ありがとう」と思うだけでも素晴らしいですが、態度で表せるともっと素晴らしいと思います。

### 2 冬休みを使って何か一つ新しく挑戦することを考える。

「毎朝ランニングをしよう」とか「毎日家の玄関掃除をする」など毎日続ける目標を決める。「大会で優勝する」とか「算数のテストは全部100点を取る」など具体的な目標を立てる。「遅刻を絶対にしない」とか「宿題を忘れない」など良くなかったことをなくすなど何でもいいです。それだけでなく、もっと大きな目標でもいいでしょう。とにかく、新年をきっかけに新しく挑戦することを考えてみてください。そして、そのために毎日の努力を始めてください。

1月7日に挑戦するみなさんに会えることをたのしみにしています。

